

痛みよさらば! 神経外科医が治す 腰の椎間板ヘルニア

日時 平成29年6月10日(土)
午後3時～5時

会場 大阪国際会議場
(グランキューブ大阪) 10F 1001
〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島3-3-51

参加費
無料

事前予約
必要



会場までの最寄り駅

- 京阪電中之島線
「中之島(大阪国際会議場)駅」2番出口すぐ
- JR大阪環状線
「福島駅」徒歩約15分
- JR東西線
「新福島駅」3番出口 徒歩約10分
- 阪神本線
「福島駅」3番出口 徒歩約10分
- 大阪市営地下鉄
「阿波座駅」中央線1号出口・千日前線9号出口 徒歩約15分

お問い合わせ先: 株式会社 オフィス・テイクワン TEL: 052-508-8510 E-mail: jsss2017@cs-oto.com
〒451-0075 名古屋市西区康生通2-26 <http://www.cs-oto.com/jsss2017/>

御挨拶

第32回日本脊髄外科学会 会長

大畑 建治

(大阪市立大学大学院
医学研究科脳神経外科)



第32回日本脊髄外科学会(2017年6月8～9日、大阪)の翌日に「腰椎間板ヘルニア」についての市民公開講座を開催します。主催者は、医誠会病院脳神経外科・脊椎脊髄センター 佐々木学先生であり、3名のエキスパートの脳神経外科医によって腰椎間板ヘルニアの原因から治療方法に至るまでがわかりやすく解説されます。

脳神経外科医は本来は神経外科医といわれ、脳のみならず脊髄と末梢神経も含めた神経全般に関わる手術を長年行っています。幅広い領域の治療を脳神経外科医は担っていますが、その中でも脊椎脊髄疾患は、脳血管障害、脳腫瘍と並んで脳神経外科医の高い技量を発揮できる疾病領域です。その微細なマイクロサージェリーの技術が、立体顕微鏡や内視鏡を使いながら脊椎脊髄疾患の手術に使われています。

腰椎間板ヘルニアについての本市民講座は、腰椎間板ヘルニアに悩む多くの患者さんにとって貴重な情報源になるに違いない。エキスパートが分かりやすく解説し、また質問にもお答えいたします。

会場は大阪の中心地にあるグランキューブです。多くの一般の皆様のご参加をお待ちしております。

講演内容・演者のご紹介

▼ 午後3時より開始

▼ 挨拶

大畑 建治 (第32回日本脊髄外科学会会長、
大阪市立大学大学院医学研究科 脳神経外科 教授)

▼ 本講演

司会: **佐々木 学** (大阪府、医誠会病院脳神経外科部長・脊椎脊髄センター長)

① 「腰のヘルニア、
知っておきたい3つのこと」(30分)

演者: 金景成 (千葉県、日本医科大学千葉北総病院脳神経センター講師)

② 「腰のヘルニア・
顕微鏡を使った手術について」(20分)

演者: 安田 宗義 (愛知県、一宮西病院脳脊髄神経外科部長)

③ 「1cmも切らないで腰のヘルニアを手術できる?!
内視鏡を用いた水中手術について」(20分)

演者: 西村 泰彦 (和歌山県、和歌山向陽病院脳神経外科・脊椎脊髄外科センター長)

④ 質疑応答(20分)